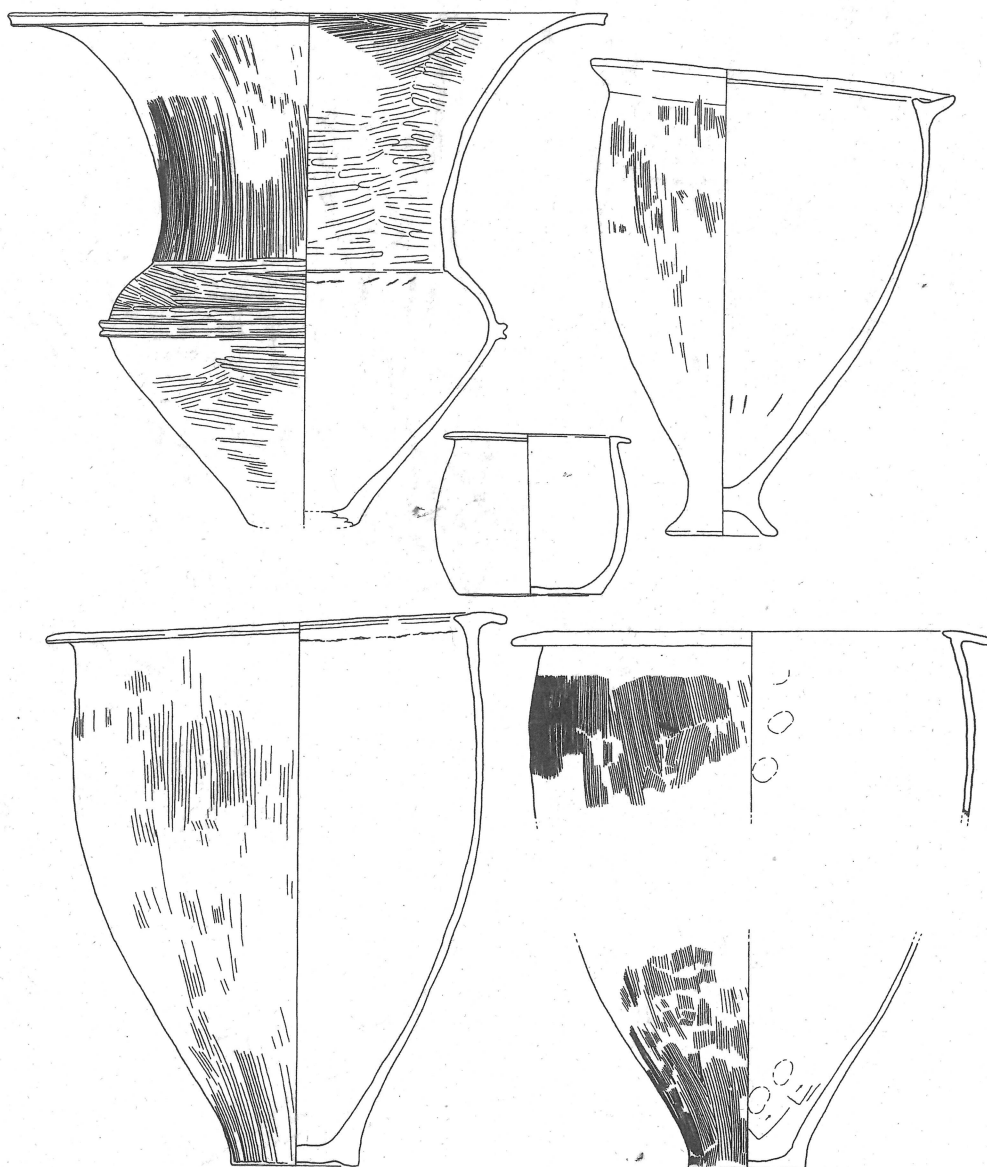


国見町文化財調査報告書(概報) 第5集

じゅう      その  
**十園遺跡Ⅱ**

—国見町多比良地区町営圃場整備事業に伴う発掘調査概報—



4区 SB02出土土器 (33~34P)

2005

長崎県国見町教育委員会





国見町文化財調査報告書(概報) 第5集

じゅう      その  
**十園遺跡Ⅱ**

—国見町<sup>たいら</sup>多比良地区町営圃場整備事業に伴う発掘調査概報—



2005

長崎県国見町教育委員会







雲仙普賢岳



十園遺跡上空から雲仙普賢岳を望む（北より）



十園遺跡上空より有明海を望む（南より）

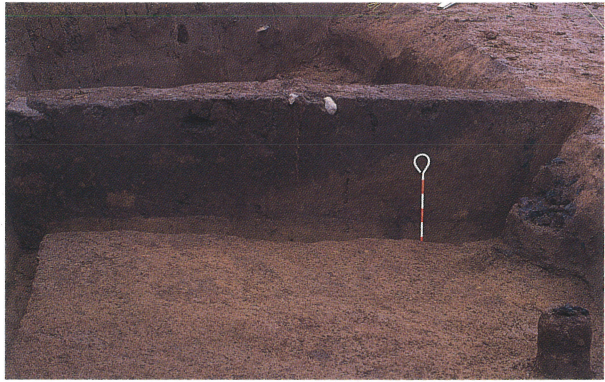


十園遺跡上空写真（写真上が北）

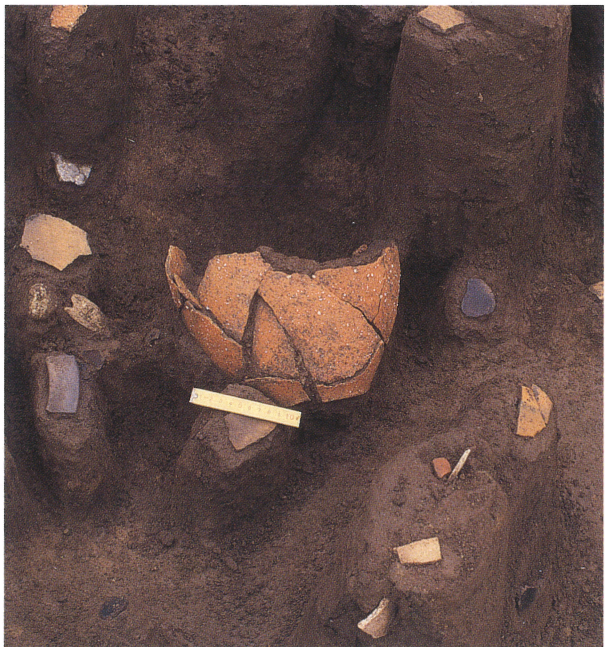




32区 SB01床面下の柱穴検出状況 (20P)



4区 SB01セクション図 (25P)



4区 SB02遺物検出状況 (31P)



住居跡と環濠の出土品 (13~60P)





23区 SD01b 区 I - II 層中層検出状況 (15P)



23区 SD01c 区検出状況



23区 SD01d 区セクション



23区 SD01b-c 区セクション



26区 SD01 検出状況 (35P)



26区 SD02 上層検出状況



26区 SD02 下層検出状況



26区 SD02 鉄鏝出土状況



26区 SD02 土器出土状況 (40P)



26区 SD02 セクション (南壁)





26区 SD01・02出土土器 (35~51 P)



## 発行にあたって

このたび平成12年度から平成15年度にかけて実施しました多比良地区圃場整備事業に伴う十園遺跡の緊急発掘調査の報告書（概報）を発刊することになりました。

十園遺跡は国見町多比良に位置し、東側には土黒川が流れるなだらかな丘陵地の水田地帯に所在します。古代条里制の痕跡も見うけられるのどかな田園風景の中に遺跡は広がっております。遺跡地より南側を望めば雲仙普賢岳がそびえ、頂上付近には平成新山と名付けられた溶岩ドームが噴火の生々しさを今に伝えています。また、北側に目を移せば、眼下には有明海が広がり、佐賀県・福岡県・熊本県までも一望することができます。

十園遺跡からは、旧石器時代から中世までの幅広い時代の遺物・遺構が発見されており、その一部はすでに報告（十園遺跡2004）済みであります。今回報告いたします弥生時代の集落跡は、二重の堀に囲まれた環濠集落です。住居跡や堀の内部からは大量の土器が検出されており、当時の人々の生活を復元する上でまたとない資料となりましょう。また、住居の形態や大きさからも当地域の人々の特徴ある生活ぶりを窺うことができます。資料の中には有明海沿岸地域よりもたらされたと考えられる資料も多く、海上交易による他地域との交流関係の存在も垣間見えます。

国見町の緑豊かな農業地帯も、近年の農業基盤整備に伴い変貌しております。このような情勢の中で、祖先の貴重な文化遺産を保護し、これを後世に伝えることは、私たちに課せられた重要な責務であります。

本町では、このような事態に対処するため、遺跡発掘調査を行い保存・保護に努めてまいりました。調査の成果を公開する一つの手立てとして報告書を作成いたしましたが、遺跡の宝庫といわれる本町にとりましては、貴重な歴史と文化を理解するうえで大きな役割を果たすものと期待しております。

最後になりましたが、今回の調査に当たり、地元地権者の皆様、工事関係者の皆様、大学・博物館関係の諸先生方ならびに長崎県学芸文化課の皆様のご指導に衷心より感謝申し上げ発刊のことばといたします。

平成17年3月31日

長崎県国見町教育委員会  
教育長 原 宮 之

# 例 言

1. 本報告は2000年～2004年（平成12年度～平成16年度）に実施した多比良地区町営圃場整備事業に伴う長崎県南高来郡国見町に所在する十園遺跡の緊急発掘調査の報告（概報）である。

2. 調査は国見町教育委員会が担当した。

調査は1999年1月21日から1999年1月28日（平成10年度）に範囲確認調査を実施し、その結果をもとに下記の期間発掘調査を実施した。

2000年8月25日～2000年12月22日（平成12年度）	1区～15区・南地区
2001年5月11日～2002年2月9日（平成13年度）	16区～21区・C区
2002年8月1日～2003年2月10日（平成14年度）	22区～38区
2003年6月5日～2003年12月25日（平成15年度）	39区～47区
2004年5月21日～2004年6月17日（平成16年度）	48区～50区

3. 調査体制は次のとおりである。

調査主体	国見町教育委員会	教 育 長	阿比留 亨（平成12年度）
	同	教 育 長	原 宮之（平成12年度～現在）
	同	教 育 次 長	吉田 正昭（平成12年度～現在）
	同	社会教育係長	江副俊一郎（平成12年度～平成13年度）
	同	社会教育係長	柴崎 孝光（平成14年度～現在）
調査担当	同	文化財調査員	竹中 哲朗（平成14年度～現在）
	同	文化財調査員	松崎由紀子（平成9年度 試掘調査）
	同	社会教育係	辻田 直人

4. 現地での遺構・遺物の実測は酒井由紀子・植木貴道・東 文子・林 繁美・寺中典子・村子香織・益田豊明・竹田将仁・峯 祐介・竹中・辻田が行い、遺物の実測・製図・復元は早稲田一美・濱本秀美・前田美保・酒井 恵・竹中・辻田が行った。写真は現地調査・遺物写真ともに竹中・辻田が行った。土器の撮影、表等の作成には、柳原亜矢子の協力を得た。

5. 遺構・遺物実測の一部は（株）埋蔵文化財サポートシステムに委託した。

6. 空中写真撮影業務は（株）九州文化財研究所に委託した。

7. 本遺跡の遺物及び写真・図面等は国見町埋蔵文化財整理室で保管している。

8. 本書で用いた方位はすべて真北であり、国土座標は旧日本測地系による。

9. 現地調査および本書の刊行にあたって多くの方々からご助言ご協力いただき、記して謝意を表します。

宮崎貴夫（長崎県学芸文化課）、古門雅高（長崎県学芸文化課）、本田秀樹（長崎県教育委員会）、渡邊康行（埋蔵文化財サポートシステム）、早田 勉（古環境研究所）、松本慎二（長崎県南有馬町教育委員会）、土橋啓介（長崎県島原市教育委員会）、荒木伸也（長崎県有家町教育委員会）、宇土靖之（長崎県有明町総合文化会館）、安楽哲史（長崎県瑞穂町教育委員会）、本多和典（長崎県深江町教育委員会）、田崎博之（愛媛大学）、岡部裕俊（福岡県前原市教育委員会）、勢田廣行（熊本県荒尾市教育委員会）、吉田政博（熊本県荒尾市教育委員会）、長崎県教育委員会、渡邊秀孝（長崎県国見町長）、国見町産業振興課、国見町郷土史研究会、（株）野田建設（順不同）

10. 本書の執筆は竹中哲朗・辻田直人が分担し、各章及び各節文末に執筆者名を記した。

11. 本書の編集は竹中による。



# 目 次

巻頭図版

目次

本文

図版

第1章 調査の経緯と経過	1 p
第2章 これまでの調査成果と採集資料の紹介	3 p
第1節 これまでの調査成果（竹中）	第2節 表面採集資料の紹介（竹中）
第3章 弥生時代の環濠と住居跡	13 p
第1節 環濠集落の検出（竹中）	第2節 弥生時代中期の環濠と住居跡（竹中）
第3節 弥生時代後期の環濠と住居跡（竹中）	
第4章 奈良・平安時代の溝	61 p
第1節 50区 SD01・SD02（辻田）	第2節 50区 SD01出土土器（竹中）
第5章 考 察	74 p
第1節 十園遺跡出土須恵器について（竹中）	
第2節 奈良・平安時代の溝・掘立柱建物（竹中）	

# 挿 図 目 次

第1図 遺跡位置図(1/20,000)	第12図 表面採集資料②(1/3)	9
第2図 調査区配置図(1/2,000)	第13図 表面採集資料③(1/3)	11
第3図 35区自然河川際での土器出土状況 (1/20)	第14図 表面採集資料④(1/3)	12
第4図 35区自然河川出土土器(1/3)	第15図 弥生時代の主な遺構の配置図 (1/1,500)	13
第5図 十園遺跡の条里遺構と検出遺構の配置 図(1/1,500)	第16図 23区 SD01セクション図(1/45)・平面 図(1/90)	15
第6図 47区検出建物群・柵列(1/200)	第17図 5区 SD01(1/30)	16
第7図 50区出土瓦片実測図(1/2)	第18図 23・24区 SD01出土土器(1/3)	17
第8図 4号建物関連(P127柱抜き取り穴)出 土土器(1/3)	第19図 23区 SD01出土石器(1/3)	19
第9図 12・13・14区 SD01出土石帯(2/3)	第20図 32区 SB01(1/60)	20
第10図 12・13・14区 SD01出土土器(1/3)	第21図 32区 SB01出土土器(1/3)	21
第11図 表面採集資料①(1/3)	第22図 32区 SB02(1/60)	23
	第23図 4区 SB01(1/30)	25

第24図	4区 SB01出土土器(1/3)……………27~28	第59図	破片の大きさ……………65
第25図	4区 SB01出土土器(1/3)……………29	第60図	50区中層集中遺物(1/3)……………66
第26図	4区 SB02(1/30)……………31	第61図	50区 SD01出土土器(坏・蓋類1/3) ……………66
第27図	4区 SB01出土土器①(1/3)……………32	第62図	50区 SD01出土土器(甕・甑1/3)……………68
第28図	4区 SB01出土土器②(1/3)……………32	第63図	50区 SD01出土土器(坏1/3)……………69
第29図	4区 SB02出土土器(1/3)……………33~34	第64図	50区 SD01出土土器(高台坏1/3)……………69
第30図	26区 SD01・02(1/60)……………35	第65図	50区 SD01出土土器(蓋1/3)……………69
第31図	26区 SD01(1/30)……………36	第66図	50区 SD01出土土器(高坏1/3)……………71
第32図	26区 SD01出土土器(高坏・鉢1/3)……………37	第67図	50区 SD01出土土器(甕1/4)……………71
第33図	26区 SD01出土土器(壺1/3)……………38	第68図	島原半島周辺の地域(1/1,000,000) ……………74
第34図	26区 SD01出土土器(甕1/3)……………39	第69図	荒尾市皮籠田B窯址表面採集資料 (坏類1/3)……………75
第35図	26区 SD02出土鉄器(1/2)……………40	第70図	荒尾市皮籠田B窯址表面採集資料 (甕類・壺類1/3)……………75
第36図	26区 SD02セクション(1/30)……………41	第71図	荒尾市皮籠田B窯址表面採集資料 (甕類1/3)……………75
第37図	26区 SD02(1/30)……………41	第72図	十園遺跡出土須恵器(坏・甕類1/3) ……………77
第38図	26区 SD02出土土器(高坏1/3)……………43	第73図	十園遺跡出土須恵器(甕類1/3)……………77
第39図	26区 SD02出土土器(複合口縁鉢1/3) ……………45	第74図	十園遺跡50区溝出土須恵器 (坏類1/3・甕類1/4)……………79
第40図	26区 SD02出土土器(鉢1/3)……………45	第75図	倉地川遺跡・佃遺跡出土品 (坏・甕類1/3)……………79
第41図	26区 SD02出土土器(壺1/3)……………47	第76図	石原遺跡出土須恵器(1/3)……………81
第42図	26区 SD02出土土器(甕①1/3)……………47	第77図	矢房遺跡出土須恵器(1/3)……………81
第43図	26区 SD02出土土器(甕②1/3)……………49	第78図	吾妻町大園遺跡出土須恵器(1/3)……………82
第44図	26区 SD02出土土器(甕③1/3)……………51	第79図	50区溝・12~14区溝・47区建物群 (1/1,000)……………83
第45図	26区 SD02出土土器(甕1/3)……………51	第80図	35~36区自然河川際祭祀遺構出土品 (1/4)……………84
第46図	12区 SD03(1/60)……………52	第81図	C区 SD04出土土器(1/4)……………84
第47図	27区 SB01遺物出土状況・床面検出状況 (1/30)……………53	第82図	12~14区 SD01出土土器(1/4)……………85
第48図	27区 SB01出土土器(1/3)……………55	第83図	吾妻町大園遺跡出土土器(1/4・1/6) ……………86
第49図	27区 SB02平面・セクション(1/50)……………57	第84図	大瀬戸町串島遺跡出土土器編年表 (1/8)……………86
第50図	27区 SB02出土土器(1/3)……………57		
第51図	29区 SB01出土品(2/3)……………58		
第52図	29区 SB02平面・セクション(1/50)……………58		
第53図	29区 SX01(1/30・1/3)……………59		
第54図	29区 SK02平面(1/30)……………60		
第55図	27区 SK01平面・セクション(1/30) ……………60		
第56図	50区古代溝(1/30)……………62		
第57図	50区 SD01・SD02埋没過程模式図(上 段)及び十園遺跡検出の溝断面(下段) ……………64		
第58図	50区検出の溝配置図(1/1,000)……………65		

## 表 目 次

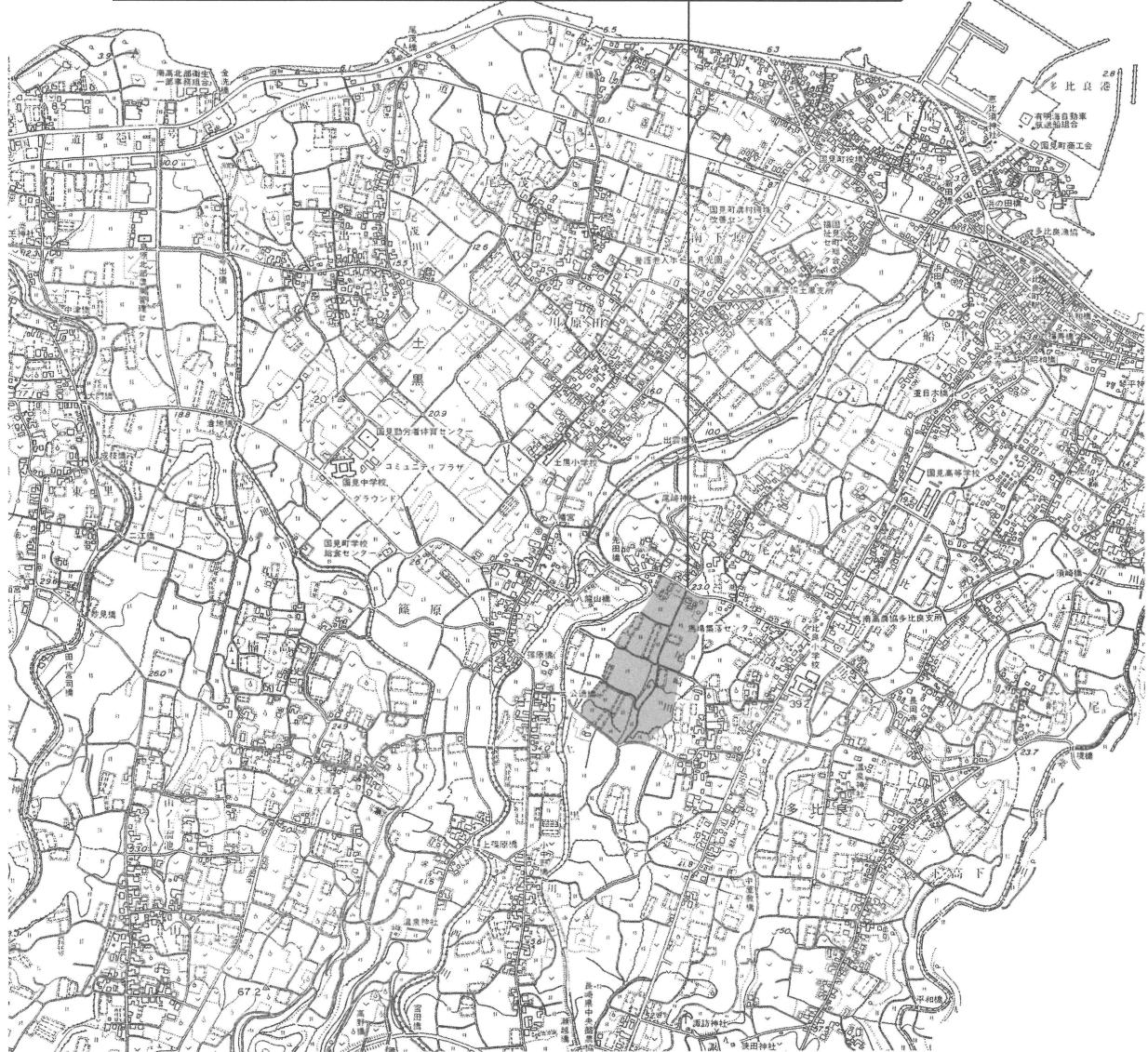
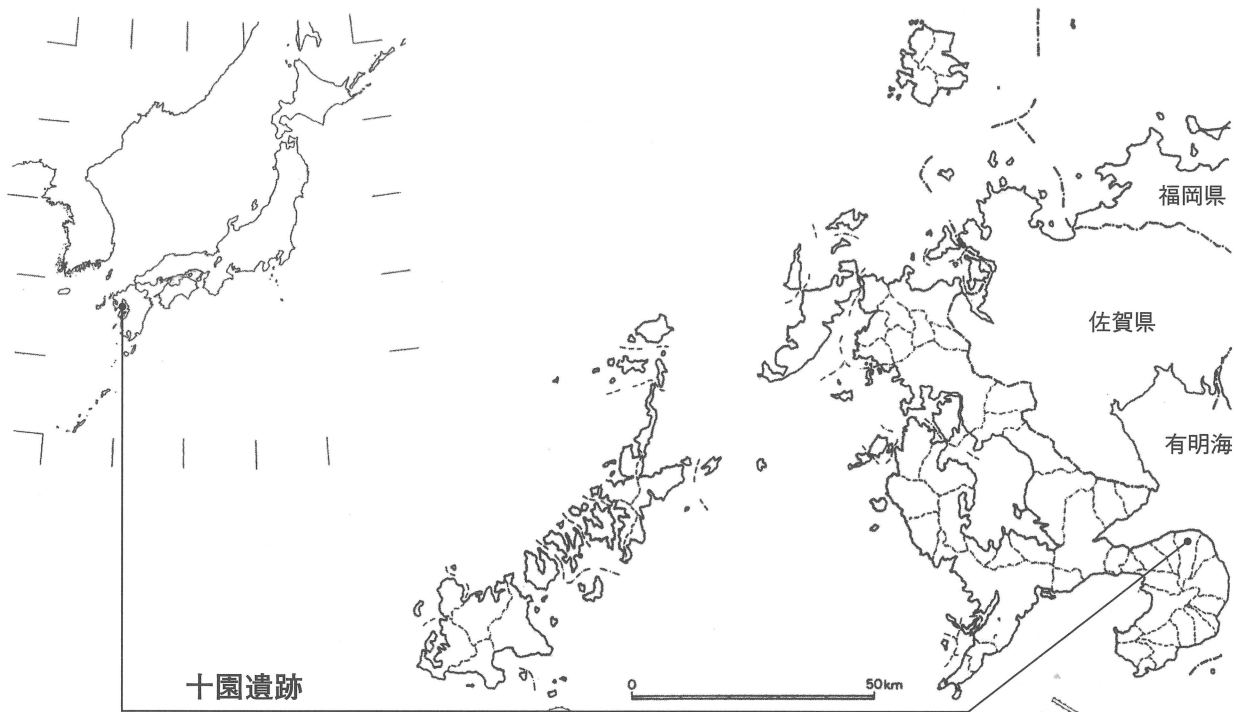
<p>第1表 表面採集資料①出土土器観察表……9</p> <p>第2表 表面採集資料②出土土器観察表……10</p> <p>第3表 表面採集資料③出土土器観察表……12</p> <p>第4表 23・24区 SD01出土土器観察表 ……18</p> <p>第5表 32区 SB01出土土器観察表 ……22</p> <p>第6表 4区 SB01出土土器観察表 ……26</p> <p>第7表 4区 SB02出土土器観察表 ……32</p> <p>第8表 26区 SD01出土土器(高坏・鉢)観察表 ……………37</p> <p>第9表 26区 SD01出土土器(壺)観察表 ……38</p> <p>第10表 26区 SD01出土土器(甕・支脚)観察表 ……………38</p> <p>第11表 26区 SD02出土土器(鉢・高坏)観察表 ……………42</p> <p>第12表 26区 SD02出土土器(複合口縁鉢)観察 表……………44</p> <p>第13表 26区 SD02出土土器(鉢)観察表 ……44</p> <p>第14表 26区 SD02出土土器(壺)観察表 ……46</p> <p>第15表 26区 SD02出土土器(甕①)観察表 ……47</p>	<p>第16表 26区 SD02出土土器(甕②・③)観察表 ……………48</p> <p>第17表 26区 SD02出土土器(台付甕脚部)観察 表……………50</p> <p>第18表 27区 SB01出土土器観察表 ……56</p> <p>第19表 27区 SB02出土土器観察表 ……57</p> <p>第20表 29区 SX01出土土器観察表 ……59</p> <p>第21表 50区 SD01出土土器(坏・蓋類) 観察表……………67</p> <p>第22表 50区 SD01出土土器(甕・甑)観察表, 出土須恵器(坏)観察表……………70</p> <p>第23表 50区 SD01出土須恵器(高坏)観察表 ……………71</p> <p>第24表 50区 SD01出土須恵器(坏・蓋)観察表 ……………72</p> <p>第25表 50区 SD01出土須恵器(蓋・高坏・甕・壺) 観察表……………73</p> <p>第26表 荒尾市皮籠田B窯址・倉地川遺跡・佃遺 跡土器観察表……………78</p>
---	---

## 図 版 目 次

<p>巻頭図版1</p> <p>巻頭図版2</p> <p>巻頭図版3</p> <p>巻頭図版4</p> <p>図版1 遺跡上空写真(昭和35年度国土地理院)</p> <p>図版2 遺跡上空より雲仙岳を望む 遺跡上空より有明海を望む 調査区4～14区上空写真 調査区23～33区上空写真 3・5・6区 SD01上空写真 3・5・6区 SD01上空写真</p> <p>図版3 23区 SD01上空写真 23区 SD01俯瞰写真(西より) 32区 SB01上空写真 32区 SB01・02俯瞰写真(西より) 32区 SB01床面上空写真</p>	<p>32区 SB01柱痕上空写真</p> <p>図版4 32区 SB01上空写真 32区 SB02上空写真 4区 SB01・02上空写真① 4区 SB01・02俯瞰写真 4区 SB01・02上空写真② 4区 SB01上空写真</p> <p>図版5 4区 SB02上空写真 26区 SD 上空写真 26区 SD01・02上空写真 26区 SD01上空写真 26区 SD02上空写真 27区 SB01上空写真</p> <p>図版6 27区 SB01上空写真 27区 SK01上空写真 27区 SK01上空写真(完掘)</p>
---	---

- 調査区48～50区上空写真  
50区上空写真  
50区溝上空写真
- 図版7 23区 SD01 b 区 I 層  
23区 SD01 b 区 I - II 層(東より)  
23区 SD01 b 区 II 層  
23区 SD01 b 区 III 層(東より)  
23区 SD01 b 区 完掘(西より)  
23区 SD01 c 区 II 層  
23区 SD01 c 区 東より  
23区 SD01 c 区 東より(拡大)
- 図版8 23区 SD01 c 区 下層(西より)  
23区 SD01 c 区 完掘(東より)  
23区 SD01 c - d 区 セクション  
23区 SD01 d 区 セクション  
23区 SD01 a - b 区 セクション  
23区 SD01 b - c 区 東セクション①  
23区 SD01 b - c 区 東セクション②  
23区 SD01 b - c 区 西セクション
- 図版9 23区 SD01 降雨後の状況  
3 区 SD01 検出状況  
3 区 SD01 完掘状況  
5・6 区 SD01 検出状況  
5 区 SD01 遺物検出状況  
5・6 区 SD01 完掘状況  
32区 SB01 検出状況(西より)  
32区 SB01 検出状況(東より)
- 図版10 32区 SB01 遠景(西より)  
32区 SB01 と 02 遠景(西より)  
32区 SB01 遺物検出(東より)  
32区 SB01 遺物検出(西より)  
32区 SB01 床面検出(東より)  
32区 SB01 作業風景(西より)  
32区 SB01 セクション  
32区 SB01 床面除去・柱痕検出
- 図版11 32区 SB01 柱痕検出(拡大)  
32区 SB01 柱 6 完掘  
32区 SB01 を前に作業員さん集合  
32区 SB01 保存作業①  
32区 SB01 保存作業②
- 32区 SB01 保存作業③  
32区 SB02 検出(西より)  
8 区 SB01 検出状況(東より)
- 図版12 4 区 SB01・02 検出状況(南より)  
4 区 SB01 検出状況  
4 区 SB01 作業風景  
4 区 SB01 遺物出土状況①  
4 区 SB01 遺物出土状況②  
4 区 SB01 床面床面検出状況  
4 区 SB01 セクション①  
4 区 SB01 セクション②
- 図版13 4 区 SB01 炉址  
4 区 SB01 炉址断面  
4 区 SB01 完掘  
4 区 SB02 検出状況  
4 区 SB02 遺物検出状況  
4 区 SB02 遺物拡大①  
4 区 SB02 遺物拡大②  
4 区 SB02 完掘
- 図版14 26区 SD01 検出状況(北より)  
26区 SD01 遺物出土状況(北より)  
26区 SD01 遺物検出状況  
26区 SD01 完掘  
26区 SD01 セクション①  
26区 SD01 セクション②  
26区 SD02 検出面(南より)  
26区 SD02 遺物検出状況(南より)
- 図版15 26区 SD02 上層集中  
26区 SD02 下層集中  
26区 SD02 下層集中拡大①  
26区 SD02 下層集中拡大②  
26区 SD02 下層集中拡大③  
26区 SD02 鉄鏝出土状況  
26区 SD02 粘土塊出土状況  
26区 SD02 セクション(北面)
- 図版16 26区 SD02 完掘  
26区 SD02 セクション(南面)  
26区 SD02 セクション  
(拡大・礫と粘土塊)  
12区 SD03 検出状況

- 12区 SD03完掘状況
- 27区 SB01検出状況①
- 27区 SB01検出状況②
- 27区 SB01炭化材検出
- 図版17 27区 SB01炭化材拡大①
- 27区 SB01炭化材拡大②
- 27区 SB01床面除去後(東より)
- 27区 SB01柱検出(南より)
- 27区 SB01柱痕跡拡大
- 27区 SB02(pit 1 ~ 4)
- 29区 SB02検出面
- 29区 SB02床面検出
- 図版18 29区 SB02柱痕検出①
- 29区 SB02柱痕検出②
- 29区 SB02柱痕検出③
- 29区 SB02柱痕拡大
- 29区 SB02柱痕半載
- 29区 SB02完掘
- 29区 SB02紡錘車検出状況
- 29区 SX01検出面
- 図版19 29区 SX01半載
- 29区 SX01完掘
- 27区 SK01検出面
- 27区 SK01四分割
- 27区 SK01底面状況
- 27区 SK01セクション
- 27区 SK01完掘
- 29区 SX02完掘
- 図版20 表面採集資料(弥生土器・石器)
- 図版21 23・24区 SD01出土土器
- 32区 SB01出土土器
- 4区 SB01出土土器
- 図版22 4区 SB02出土土器
- 図版23 4区 SB02出土土器
- 4区 SB01出土石器
- 4区 SB02出土石器
- 図版24 4区 SB02出土土器
- 26区 SD01出土土器
- 26区 SD02出土土器
- 図版25 26区 SD01出土土器
- 図版26 26区 SD01出土土器
- 26区 SD02出土土器
- 図版27 26区 SD02出土土器
- 図版28 26区 SD02出土土器
- 図版29 26区 SD02出土土器
- 図版30 26区 SD02出土土器
- 図版31 27区 SB01出土土器
- 27区 SB02出土土器
- 29区 SB02出土紡錘車
- 4区 SB01・02出土品
- 図版32 50区 SD01出土土器
- 図版33 50区 SD01出土土器
- 吾妻町大園遺跡出土須恵器
- 図版34 荒尾市皮籠田B窯址表面採集資料に類似する坏類
- 図版35 50区出土瓦
- 倉地川遺跡採集品
- 佃遺跡出土品
- 十園遺跡12~14区 SD01出土須恵器
- 図版36 現地説明会の様子
- (2002年11月3日午後)
- 小学生の遺跡見学会
- (2002年11月6日午前)



第1図 遺跡位置図(1/20,000)